

公共施設カルテ

1 基本情報

施設名	須坂ひだまり作業所	所在地	大字須坂483番地 3						
施設分類	障害福祉施設	所管課	福祉課						
財産区分	行政財産	延床面積（㎡）	390.3						
居住誘導区域	該当	防災関連施設	非該当						
設置根拠	須坂市障害福祉サービス事業所設置条例	設置の目的・経緯	就労することが困難な在宅の障がい者の特性に応じた作業訓練、生活援助を行い、福祉の増進を図る。		交通アクセス	すざか市民バス（北相之島線）春木町バス停から徒歩2分			
事業内容	生活介護、就労継続支援B型事業所	貸付の有無	無						
管理運営の状況	指定管理	委託内容	生活介護および就労継続支援B型事業所としての業務						
備考（その他特記事項）									

2 建物の状況

階数 （主たる建物）	地上	1	地下	-	建築面積		延床面積	390.3
構造 （主たる建物）	鉄骨平屋				建築年度 （主たる建物）	1995	築年数 （主たる建物）	30
取得価格	100,425,000				耐震化の状況		新耐震基準施設	
帳簿原価	100,425,000				バリアフリー対応		玄関スロープ、優先区画、手すり、車いす対応可能トイレ（男女各 1）設置	
減価償却累計額	92,792,700				省エネルギーの対応状況		照明を一部LEDへ変更済	
老朽化率	92%				施設の劣化状況			

3 施設コスト

単位（千円）

費用		2022	2023	2024	3年間の平均値
	人件費				
	委託料				
	光熱水費				
	維持補修費	0	0	0	0
	減価償却費	3,314	3,314	3,314	3,314
	指定管理料	0	0	0	0
	その他	47	47	47	47
費用合計		3,361	3,361	3,361	3,361

収入	利用料等収入				
	国庫補助金等収入				#DIV/0!
	その他				#DIV/0!
収入合計		0	0	0	0

収支	-3,361	-3,361	-3,361	-3,361
利用者一人当たりコスト	0.77	0.75	0.68	0.73

修繕履歴	金額	69	内容	2021年度 照明器具交換
修繕履歴	金額	486	内容	2019年度 空調設備更新
改修履歴	金額		内容	
今後10年間での大規模改修費用				

4 施設利用状況

利用対象	就労することが困難在宅の障がい者	
開館時間	平日	午前 9 時～午後 4 時
	休日	午前 9 時～午後 4 時
休館日	土曜・日曜・祝祭日 ※土日の開所日も不定期で有	
駐車場の有無	有	

	2022	2023	2024	3 年間の平均値	平均と2024の比較
年間利用者数	4,340	4,507	4,943	4,597	8%
年間利用可能人数	4,860	4,860	4,860	4,860	0%
利用率	89.3%	92.7%	101.7%	94.6%	8%
(参考) 年間目標利用人数					
年間利用時間					
年間利用可能時間					
稼働率					

公共施設評価結果シート

施設名施設名称	須坂ひだまり作業所
---------	-----------

1 各評価

(1) 経費効率に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価	B	1	平均と比較して少ない（50%以上100%未満）
合計		1	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価 (当該施設の経費÷当該施設の利用人数) (市民利用全施設の経費÷市民利用全施設の利用人数)	A	2	平均と比較してかなり少ない（50%未満）
	B	1	平均と比較して少ない（50%以上100%未満）
	C	0	平均と比較し同規模（100%以上150%未満）
	D	-1	他施設と比較して多い（150%以上200%未満）
	E	-2	他施設と比較してかなり多い（200%以上）

(2) 必要性に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた（0%以上）
利用者の多様性	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
貸館利用率	A	2	過去3か年平均が50%以上
合計		2	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた（10%以上）
	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた（0%以上）
	C	-1	過去3か年平均と比較して、やや減った（-5%以上）
	D	-2	過去3か年平均と比較して、減った（-10%以上）
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
貸館利用率	A	2	過去3か年平均が50%以上
	B	1	過去3か年平均が20%以上50%未満
	C	-1	過去3か年平均が10%以上20%未満
	D	-2	過去3か年平均が10%未満

(3) 施設老朽度に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	C	-1	75%以上100%未満
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
バリアフリー	A	1	バリアフリー新法対応済
これまでの改修履歴	B	1	必要な改修がある程度行われている
合計		3	

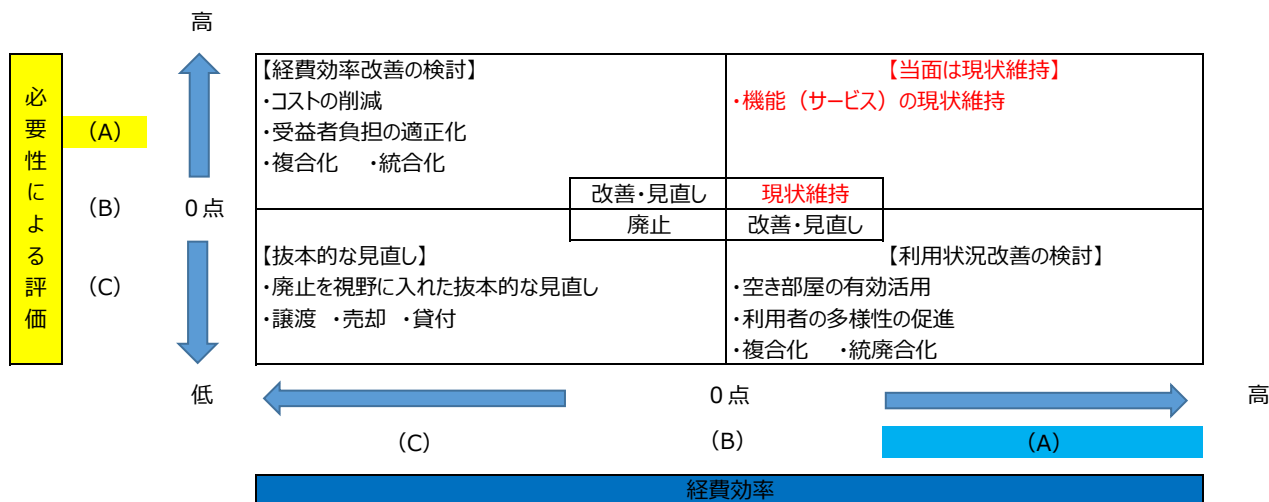
【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	A	2	50%未満
	B	1	50%以上75%未満
	C	-1	75%以上100%未満
	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
	B	2	耐震改修不要（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断の結果耐震改修不要）
	C	2	耐震改修済み（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修済）
	D	-2	耐震診断未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断未実施）
	E	-2	耐震改修未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修未実施）
バリアフリー	A	1	バリアフリー新法対応済
	B	-1	バリアフリー新法未対応
これまでの改修履歴（P）	A	2	必要な改修が十分に行われている
	B	1	必要な改修がある程度行われている
	C	-1	必要な改修が十分には行われていない
	D	-2	必要な改修が行われていない

2 経費効率と必要性の評価からソフト面における施設の評価します

横軸	経費効率による評価	1
縦軸	必要性による評価	2
合計点数		3

【当面は現状維持】

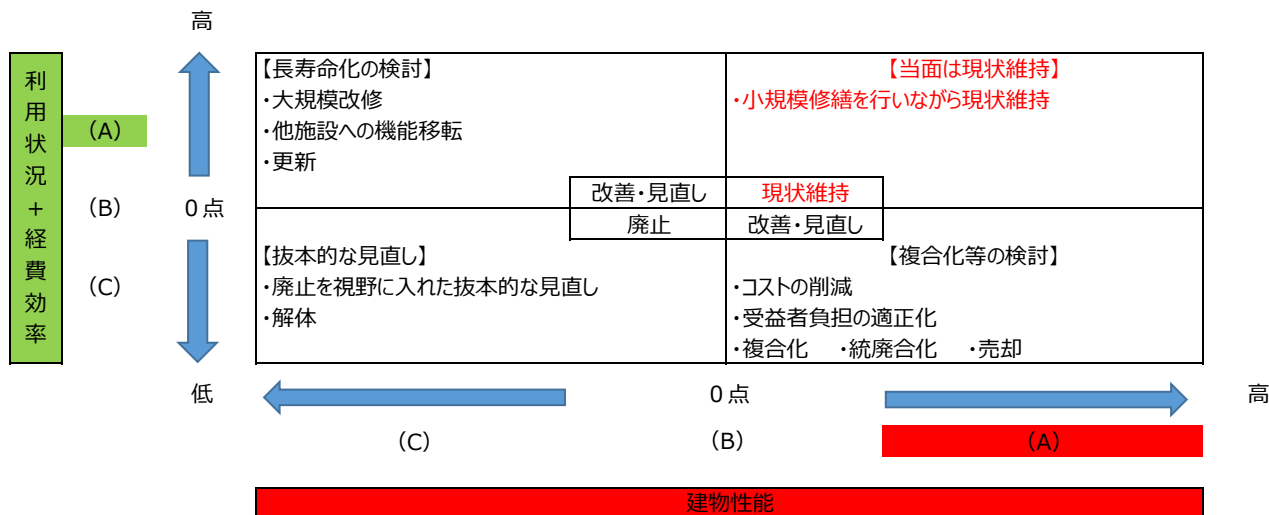


評価	説明
A	評価結果の集計点が、1 点以上
B	評価結果の集計点が、0 点
C	評価結果の集計点が、- 1 点以下

3 ソフト面における評価と施設の老朽化度（ハード面）の評価から最終的な施設の方角性を導きます

横軸	老朽化度からの評価	3
縦軸	必要性和経費効率からの評価	3
合計点数		6

【当面は現状維持】



評価	説明
A	評価結果の集計点が、1 点以上
B	評価結果の集計点が、0 点
C	評価結果の集計点が、- 1 点以下